

岡山フィルハーモニック管弦楽団 ニューイヤーコンサート

岡山シンフォニーホール Presents

指揮 佐々木新平

柳くるみ(ソプラノ)

砂崎知子(箏)

野津輝男(笙)

【第1部】小六禮次郎 / 烏城浪漫
Reijiro Koroku / Ujō Roman (Romance of Okayama Castle)

宮城道雄 / 平調「越天楽」による箏変奏曲 ほか
Michio Miyagi / "Etenraku: Variations for Koto" and more

【第2部】J.シュトラウス2世「美しく青きドナウ」「春の声」
Johann Strauss II / "The Blue Danube", "Voices of Spring"

バーンスタイン ウェスト・サイド・ストーリーから「シンフォニックダンス」
Leonard Bernstein / "Symphonic Dances" from West Side Story

2026 1/18 (日)

岡山芸術創造劇場 ハレノワ 大劇場

Okayama Arts Creation Theatre Harenowa - Grand Hall

岡山県岡山市北区表町 3 丁目 11-50

13:00 開場 / 14:00 開演

【入場料】

- ・S席 5,500円
- ・A席 4,400円
- ・B席 3,300円
- ・Bユース席 .. 1,000円

【プレイガイド】

- ・岡山シンフォニーホールチケットセンター .. ☎086-234-2010
- ・岡山芸術創造劇場ボックスオフィス ☎086-201-2200
- ・岡山県音楽文化協会 ☎086-224-6066
- ・ぎんざや ☎086-222-3244

- ・イープラス <https://eplus.jp/>
- ・チケットぴあ (Pコード:287-988) <https://t.pia.jp/>
- ・ローソンチケット(Lコード:63195) <https://l-tike.com/>
- ・岡山シンフォニーホール
岡山芸術創造劇場オンラインチケット▶

主催：公益財団法人岡山文化芸術創造

共催：岡山市 岡山県 OHK 岡山放送

特別協賛：ベネッセホールディングス(予定)

okayamaphil

岡山フィルハーモニック管弦楽団【公式】

< 柴×ケン のつぶやき > @shibakenoke

岡山フィル音楽主幹「柴」と事務局長「ケン」が、ゆる〜く不定期に日々のことをつぶやきます

[公演に関するお問い合わせ先] TEL : 086-234-7177 / FAX : 086-234-7178 / Mail : oka_phil@okayama-symphonyhall.or.jp





佐々木新平 秋田県出身。東京学芸大学を経て桐朋学園大学にて指揮を専攻。その後2013年よりミュンヘンへ留学しヨーロッパ各地でさらなる研鑽を積んだ。2012年第9回および2017年第10回フィテルベルク国際指揮者コンクールにおいてディプロマ、2015年プザンソン国際指揮者コンクールにおいて本選最終の8人に選出。これまで国内主要楽団に客演。オーケストラを中心に吹奏楽、合唱、オペラ、バレエ等あらゆるシーンで才能を発揮している。その他NHK公開収録コンサートやイベント、レコーディング等の指揮で多彩な活動を展開。しなやかな足取りで、ひたむきに遥かなる高みに向かう若き指揮者。

柳くるみ 岡山市出身。くらしき作陽大学卒業、同オペラ研究生修了。ミラノ・ヴェルディ音楽院大学院課程を満点の成績で修了。2016年ベニャミーノ・ジョーリ国際声楽コンクール特別賞、2017年第36回飯塚新人音楽コンクール第2位受賞。2010年オペラ「椿姫」では、倉敷とミラノにてヴィオレッタを演ずる。2012年の渡伊後、現代アートの祭典であるヴェネツィア・ビエンナーレに参加し、新作オペラ2作品に出演。他にもF・ドナトニ作曲のオペラ「アルフレード、アルフレード」等、オペラやコンサートに出演。帰国後は地元岡山を中心に、県内外にて意欲的に演奏活動を行なっている。岡山県立城東高校、くらしき作陽大学非常勤講師。

砂崎知子 東京藝術大学卒業。東京藝術大学非常勤講師、大阪音楽大学客員教授、洗足学園音楽大学現代邦楽コース客員教授を歴任。文化庁芸術祭賞、大阪文化祭賞、芸術選奨文部科学大臣賞、伝統文化ポラ賞優秀賞、山陽学園オリブグリーン賞、旭日小綬章、中島勝祐創作賞、山陽新聞賞受賞。NHKTV「にっぽんの芸能」、FM放送「邦楽百番」に多数出演。レディオモモ「箏演奏家砂崎知子のおこーく」パーソナリティ。生田流箏道音楽院代表。

野津輝男 雅楽の演奏団体、東京楽所の笙奏者。笙・雅楽合奏を多忠輝氏に師事。音楽は独学。1995年より東京楽所に所属し、古典の雅楽を中心とした国内外各地の舞台、サントリーホール定期公演などに出演。オーケストラ、邦楽器との現代曲共演も経て、雅楽の作編曲を手がけるようになる。雅楽管絃に編曲した「君が代」「古調さくら」をYouTubeで好評公開中。古典雅楽の越天楽を編曲した「ヴァイオリン残楽」が、2025年5月3日ガルガンチュア音楽祭で初演される(Vn廣田真希、雅楽 東京楽所)。7月3日大阪・関西万博ジャパンデー公式式典にて「いのちの鼓動(Yaffle作曲)」を演奏。

岡山フィルハーモニック管弦楽団

1991年に開館した岡山シンフォニーホールは、国内外のアーティストから音響の素晴らしいホールとして高い評価を獲得。これを機に文化庁の補助を受け、岡山にゆかりのある演奏家を中心に構成された岡山県初のプロオーケストラ。1992年に創設された。以来、世界の著名な指揮者、ソリストを迎えて開催する定期演奏会をはじめ、若い演奏家の育成事業、青少年の情操教育に資する事業、子育て支援や地元演奏団体との共演等、地域における音楽芸術振興の中心的な役割を担っている。2013年には初の首席指揮者としてハンス・イェルク・シェレンベルガーが就任。また、2022年度からは、秋山和慶がミュージックアドバイザー（現在は名誉ミュージックアドバイザー）に就任し、一層の飛躍を図っている。

平成12年 第1回岡山芸術文化賞グランプリ受賞。平成21年 岡山県教育関係功労者表彰。
平成15年 第4回福武文化奨励賞受賞。平成24年 山陽新聞奨励賞受賞。
平成16年 第1回マルセン文化賞受賞。



- ・「岡山シンフォニーホール・岡山フィル友の会」会員は10%割引。
- ・B席ユースは19歳以下に限る(学生証をお持ちの方は25歳未満までご購入いただけます)
- ・未就学児童の入場はお断りいたします。
また、小学生以上の場合は入場券が必要です。
- ・やむを得ない事情により、曲目、出演者が変更となる場合があります。
- ・手荷物をお預けする場合は、返金式コインロッカーをご利用ください。

【交通案内】

- ・車いすのまま公演を鑑賞いただけるスペースがございます。
ご利用をご希望の方は、事前に岡山シンフォニーホールチケットセンター(086-234-2010)までお問い合わせください。
- ・タクシーで来場される場合、地下駐車場で降車できます(※迎車・配車はできません)
- ・障がいなどの理由により歩行が困難な方は、専用の車両スペースをご利用いただけます(事前申込先着順)。詳しくは施設利用担当(086-201-8016)までお問い合わせください。

お客様用駐車場はございません。近隣のコインパーキングや公共交通機関等をご利用ください。

